

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

| | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 体系的課題番号 | : JPMJTR20TE |
| 採 択 年 度 | : 2020 年度 |
| 分 野 | : 機能材料 |
| 研究開発課題名 | : オゾン-マイクロ波援用触媒反応を基盤とした難処理排ガス浄化技術の開発 |
| プロジェクトリーダー 研究責任者 | : 永長 久寛(九州大学) |

評価結果の総合所見

本課題は、低濃度 VOC を含む中流量の排ガス処理に適した技術の実現に向けオゾンの高い酸化力とマイクロ波加熱を利用することで、室温付近の低温条件で速やかに VOC を吸着・酸化分解するプロセス、VOC を吸着・濃縮して昇温酸化する触媒プロセスを併用し、低濃度の VOC を速やかに分解・無害化処理できるシステムの開発を目指すものである。概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。今後、成果を踏まえ知財戦略を早期に検討していただきたい。

以上